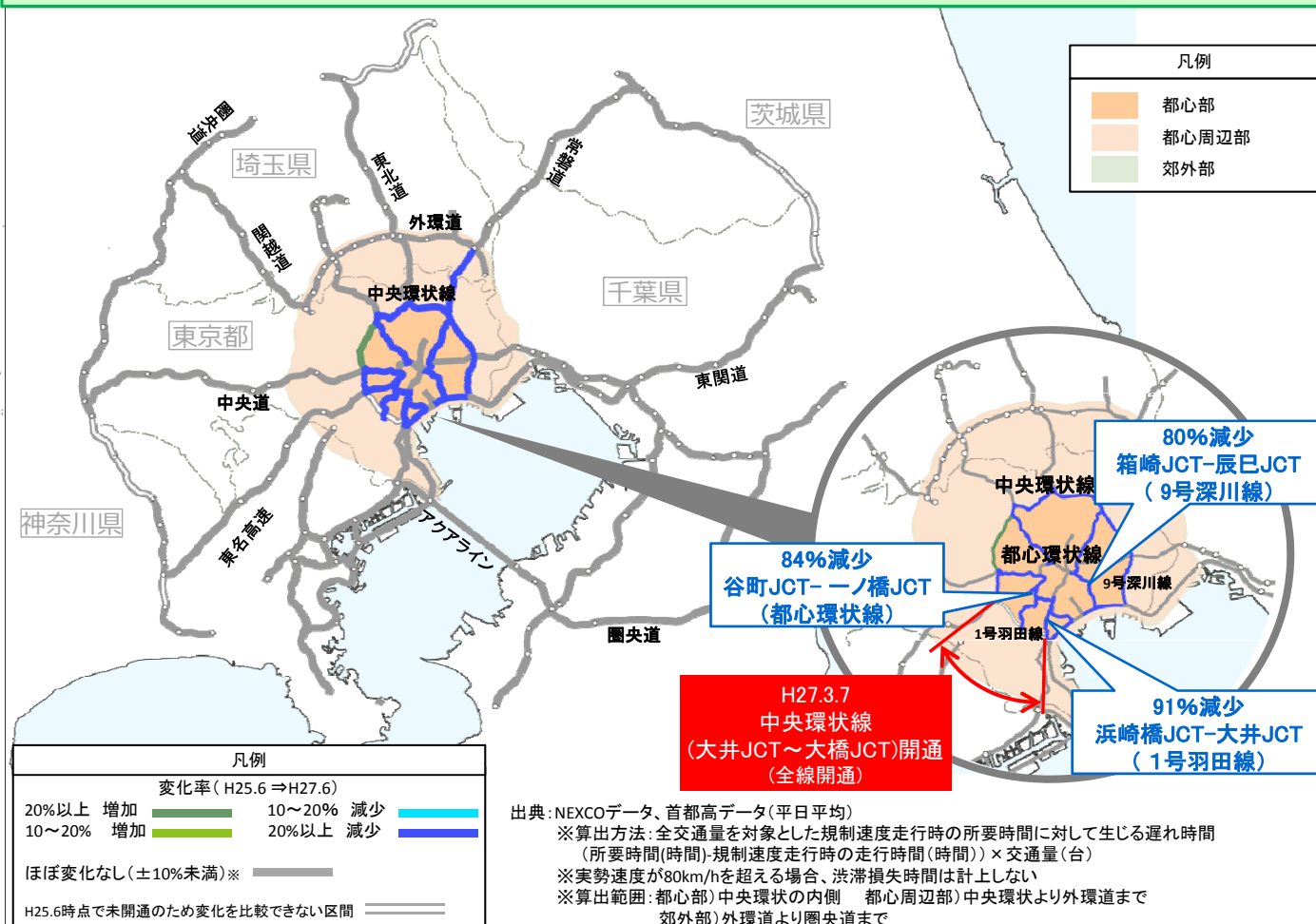


参考-2 高速道路における渋滞状況の変化

- 中央環状線全線開通により、都心部の渋滞損失時間が約5割減少（H25→H27）
- 都心周辺部の渋滞損失時間は約2割減少（H25→H27）
- 郊外部の渋滞損失時間はほぼ変化なし（H25→H27）

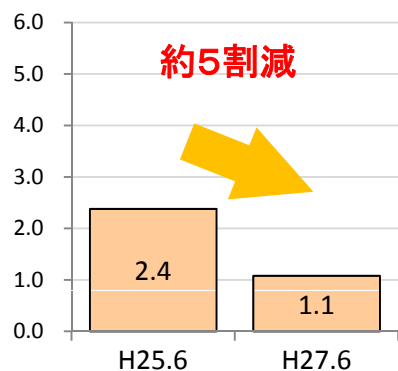
■図央道内側の高速道路における渋滞損失時間の変化(H25.6⇒H27.6)（平日）



※ H25.6、H27.6の速度差が±3km/hの場合「ほぼ変化なし」としている
 ※規制速度別に算出した平均速度を、H25.6、H27.6の平均速度がそれぞれ上回る場合「ほぼ変化なし」としている
 (郊外部のみ)
 ※平均渋滞損失を、H25.6、H27.6の渋滞損失がそれぞれ下回る場合も「ほぼ変化なし」としている(郊外部のみ)

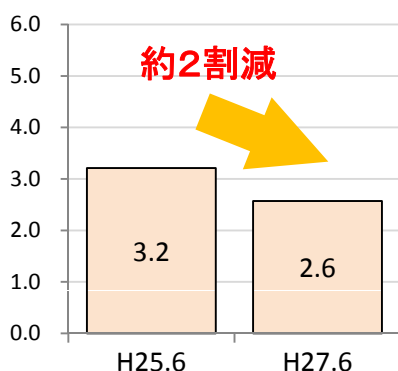
<渋滞損失時間の変化>

(万台・時間/日)



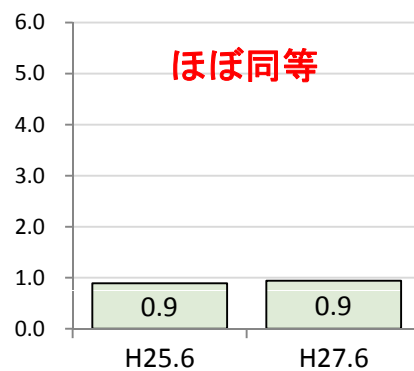
都心部

(万台・時間/日)



都心周辺部

(万台・時間/日)



郊外部

出典: NEXCOデータ、首都高データ
 (平日平均)

※算出方法: JCT間別に算出した渋滞損失時間を都心部・郊外部の別に合計し、経年変化を整理
 ※算出範囲: 都心部)中央環状の内側 都心周辺部)中央環状より外環道まで 郊外部)外環道より圏央道まで